

## 令和7年度 PTA 会長の就任の挨拶

### ～元気玉プロジェクトって？

5月より令和7年度 PTA 会長になりました、津崎です。小3、中3の2児のパパです。昨年は自称「なんちゃって副会長」として関わっていました。

6年間会長を務められた福島勝 前会長を筆頭に長年 PTA を内から支えてくれていた方々の卒業があり、役員へ手を挙げる方もいなかつたので、今年の役員は少数でのスタートとなりました。

そこは、逆転の発想でいろいろな「慣習」から解き放たれ、今の時代情勢にあったPTAに変えていきやすくなったのかな？と前向きに考えることにしています。

■そこで今年度のPTAは、原点に立ち返り、

子供たちを中心【子どもたちの探究心や行動力、思考力を育み「生きる力」を伸ばしていける】応援活動を目指していきたいです。

■それをかなえていくためには、

皆さん仕事や子育てなどそれぞれ忙しくされていると思います。もちろん私もそうです。ひとりひとりができることには限界があります。

そこで「できること」を「できる時に」をモットーに皆さんの得意分野の力を少しづつお借りできたら「いいモノ」ができるのではないかと思っています

みんなから少しずつ分けてもらって大きな力になるところって、なんだか鳥山明先生のドラゴンボールの「元気玉」みたいな感じですね。

## 「元気玉プロジェクト」……私だけかもしれません、なんだかいい響きです。

### ■元気玉を完成させるためには、

先にも申しましたが、今年の役員は2人+相談役ととても少ないです。そしてハンパなく負担が大きくなっています。心折れずにやつていけるか心配になるくらい・・・心の底から皆さんの方を借りないとやつていけません。

### ■まずはPTA参加への「敷居」を低くしないといけないと思っています。

何をやつているか、何を考えているか分からぬ団体には参加したいと思わないのですよね。だから、しっかりと「報連相」をしていこうと思っています。

### ■そして、PTA会員である皆様の意見を大切にしていきたい。

それは、発信だけの「一方通行」でなく、【双向】のコミュニケーションをとつていきたいと思っています。こんなにゆうたらあかんかも・・・と思わずに気軽にアイデアやご意見をお待ちしています。その結果「保護者・地域コミュニティ」ができたら最高やなあと考えています。

ちょっと挨拶と思ったのですが、めっちゃ長くなってしまいました。

これからもご協力よろしくお願ひします。

令和7年度PTA会長 津崎剛志